

ディアの発達や普及によって、子供たちが本を読まなくなっていることが大きな原因であると言われています。

そこで国では、子供の読書離れ傾向に歯止めをかけようと、平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を定めました。

これを受け、市では、今年の3月に「蒲郡市子ども読書活動推進計画」を策定しました。この計画に沿って、市立図書館が中心となって子供の読書活動に取り組みすべての人たちが連携し、地域が一体となって子供が読書に親しめる環境づくりに努めています。

読む力をつける「朝の一斉読書」

現在、市内の小・中学校では「朝の一斉読書」に取り組んでいます。朝のひととき、思い思いの本を広げて、子供たち全員が教室で読みます。先生も一緒に自分の本を読みます。ほんの10〜20分間程、本に触れることから始まったこの取り組みですが、「読む力がついた」「心が落ちつき、集中力がついた」「いつのまにか語彙が増え、漢字を覚えた」という効果が子供たちの間で表れています。今では、図書室に行って読みたい本を探す

のが楽しみだという子も増えてきています。



朝の一斉読書。みんな真剣です。



図書館の活用方法

市立図書館の自慢は、魅力的な本がたくさんあることです。そしてその本を手にとって、じっくり選ぶことができ、さらに読書相談にお答えする図書館員もいます。

また、本を借りて自宅でゆっくり読むことができます。1人で5冊、2週間まで借りられます。しかも、無料で利用できるなんて、とてもお得だと思います。自分で図書館に行くだけで、誰でも簡単に図書館サービスが受けられるのです。

市立図書館の賢い活用法

その1..読みたい本の捜し方

図書館に行ってみたい本はいろいろ、本が多すぎてどこにどんな本があるのか分からない、という方は、図書館にあるパソコンで読みたい本を検索してみてください。すぐに見つけることができますし、貸出中になっている本は予約することもできます。

そして、図書館に無い本は、ぜひ、リクエストしてください。ご希望の本を購入したり、他の図書館からお借りして、皆さんの要望にお答えします。

その2..知りたいことの調べ方

「道端で見かけたきれいな花の名前を知りたい」、「蒲郡から日帰りで行けるハイキングコースは」、「ちょっと法律を勉強してみたい」などなど、趣味や日常生活のことから専門的な学問のことまで、図書館は資料の宝庫です。

知りたいことや分からないことがあったら、どんなことでも結構ですので、受け付けで相談してみてください。職員が、適切なアドバイスをいたします。また、あなたなりの活用方法も、ぜひ、図書館に教えてください。



本を読んで人生充実♪

よい本は、私たちに感動を与えてくれます。そして、本を読むことが喜びになります。さらに言えば、読書することによって、より充実した人生を送ることができるといえます。

乳幼児からお年寄りまで、すべての方が気軽に文字・活字文化に触れられるように、また、子供たちが読書機会を多くとれるよう、市では、図書館を中心にして、読書環境の整備をすすめています。皆さんの心の成長と幸せのために…。



皆さん、ぜひ、お越しください。

図書館 ☎69◆3706